

ふれあいバスを考える会の実施報告書

1) ふれあいバスを考える会の目的

「地域の移動を支える、より良いバス交通を目指して、地域別の問題点や今後のバス利用を皆で考える」ことを目的に、市内各地域で「各務原市の公共交通、ふれあいバスの現状を知る」、「よく外出する目的地、『移動で困っていること』を整理し、今後の「ふれあいバス」の利用について考える」という2つのテーマについてワークショップ形式で懇談会を実施しました。

2) ふれあいバスを考える会の開催概要

日時		参加人数	場所	主な対象地区
平成 25 年 12 月 16 日(月)	19:00～20:30	14 人	鵜沼福祉センター	鵜沼第一小学校区
平成 25 年 12 月 17 日(火)	19:00～20:30	16 人	緑苑コミュニティセンター	緑苑小学校区
平成 25 年 12 月 18 日(水)	19:00～20:30	10 人	新鵜沼台コミュニティセンター	鵜沼第三小学校区
平成 25 年 12 月 19 日(木)	19:00～20:30	33 人	陵南コミュニティセンター	鵜沼第二小学校区 綾南小学校区
平成 25 年 12 月 20 日(金)	19:00～20:30	18 人	各務福祉センター	各務小学校区 八木山小学校区
平成 25 年 12 月 21 日(土)	10:00～11:30	11 人	中央ライフデザインセンター	中央小学校区
平成 26 年 1 月 14 日(火)	19:00～20:30	15 人	稲羽コミュニティセンター	稲羽西小学校区 稲羽東小学校区
平成 26 年 1 月 15 日(水)	19:00～20:30	32 人	蘇原コミュニティセンター	蘇原第一小学校区 蘇原第二小学校区
平成 26 年 1 月 16 日(木)	19:00～20:30	20 人	川島ライフデザインセンター	川島小学校区
平成 26 年 1 月 17 日(金)	19:00～20:30	2 人	那加西福祉センター	那加第一小学校区
平成 26 年 1 月 18 日(土)	10:00～11:30	34 人	産業文化センター	那加第二小学校区 那加第三小学校区
平成 26 年 1 月 20 日(月)	19:00～20:30	19 人	尾崎中央ふれあい会館	尾崎小学校区

各務原市ふれあいバスを考える会実施要領

《住民懇談会のねらい》

～地域の移動を支える、より良いバス交通を目指して、
地域別の問題点や今後のバス利用を皆で考えよう！～

- 各務原市内には、JR、名鉄、バス（ふれあいバス、岐阜バス、名鉄バス）タクシーなど、様々な公共交通が運行されており、市民の日常生活の足として機能しています。特に、ふれあいバスは、高齢者や学生など車を運転できない方などにとって、重要な移動手段となっております。
- そこで、皆さま自身またはお知り合いで移動する際に困っている方の、日常の移動の実態や問題点を整理し、その解決に向けて、ふれあいバスについて地域の皆様と一緒に考えていく必要があると考えております。
- つきましては、『より良いふれあいバスを目指す』検討の場として、考える会を実施させていただきます。



《本日のテーマ》

- ①各務原市の公共交通、ふれあいバスの現状を知ろう！
- ②よく外出する目的地、「移動で困っていること」を整理し、
今後の「ふれあいバス」の利用について考えよう！

- まず、各務原市の公共交通、ふれあいバスの現状と、皆さんがお住まいの小学校区の特徴について、今年10月に実施しました市民アンケート結果を含め説明させていただきます。
- よく外出する目的地（病院、買物、施設）を整理し、困っていることがあるか、そのことに対する提案についてお尋ねし、今後の公共交通、ふれあいバスの利用促進につなげていきたいと考えます。

各務原市ふれあいバスを考える会の進め方

1. 開会

19:00～19:03 【約3分】

- 各務原市ふれあいバスを考える会のねらいについて
- 本日のテーマと進め方について ※参加人数により変更あり

2. 各務原市の公共交通、ふれあいバスの現状を知ろう！

19:05～19:20【約17分】

- 各務原市の公共交通、ふれあいバスの現状について
- アンケート結果を含め説明します

3. 自己紹介 バスに対する意見

19:20～19:35【約15分】

- 小グループにわかれて自己紹介
- ふれあいバスの利用の有無、意見、思いなど意見交換
- どんな意見が出たかについてお聞かせください

4. 『日常の移動で困っていること』を整理し、今後のふれあいバスの利用について考えよう！

19:35～20:15【約40分】

- 『普段よく外出する目的地（病院、買物、公共施設）』を付箋紙に書いていただきます。
- グループで意見を集約し、地図にマーキングしていただきます。
- 目的地までの『公共交通での移動手段』、『その移動で困っていること』、『困っていることに対する提案』についてグループで整理し、B紙に記入していただきます。

4. 各グループの意見を共有しよう！

20:15～20:30【約15分】

- 各グループの成果を代表者より発表していただきます。
- 参加してみた感想、発表に対する意見など共有（シェア）します。

5. 閉会

20:30

※時間は目安です

鵜沼第一小学校区

実施日時	平成 25 年 12 月 16 日（月）19:00～	開催場所	鵜沼福祉センター
出席者	地域住民 11 名、市議会議員 3 名、市職員 4 名		

懇談会の様子

普段の外出の特徴

- 普段の外出先として、平和堂とハローフーズ鵜沼店等の商業施設や地域の医療施設の利用がみられる。車で利用が多いが、ハローフーズへはハローフーズバスの利用もみられた。
- ふれあいバス利用者は東海中央病院や稲羽福祉センター、JR 鵜沼駅や新鵜沼駅の拠点となる施設を利用している。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「本数が少ない」、「運行ルートが良くない（南北方向が重視されず迂回が多い）」、「所要時間がかかる」、「運行の時間帯が良くない（病院の受付時間とあっていない、鉄道との乗継が悪い）」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供について「ダイヤがわかりにくい」、「時刻表が見つからない」、「名称、コースがわかりにくい」、「待合環境が悪い」という意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 1 時間 1 本程度の間隔で運行してほしい。
- ふれあいバスはルートを短くし、地域を循環させてほしい。JR 鵜沼駅を直通にして欲しい。
- 利用が少なければ、デマンド方式も検討してほしい。
- 平和堂、村国座、市民プールをバスで利用したい。
- つつじが丘→鵜沼宿のルートがあると地域の病院に行ける。
- 行事の参加できないので、休日の路線を増便して欲しい。

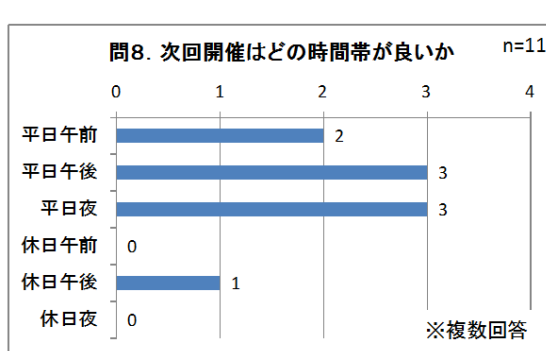
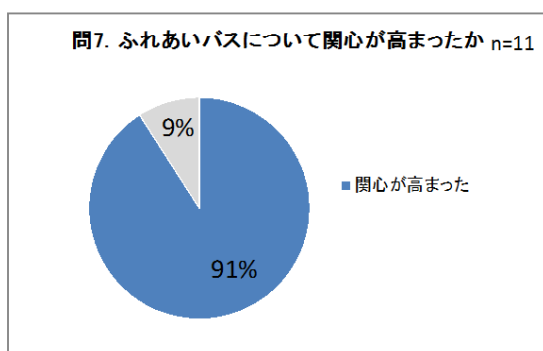
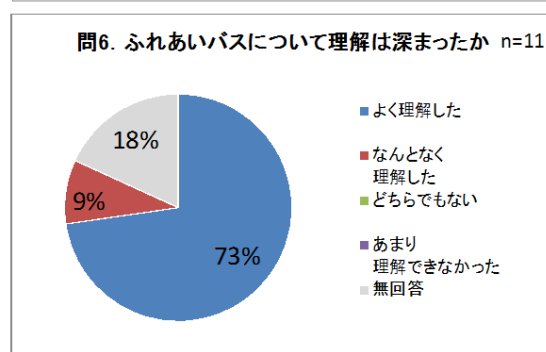
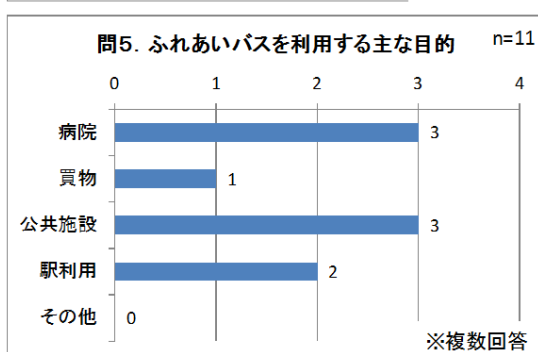
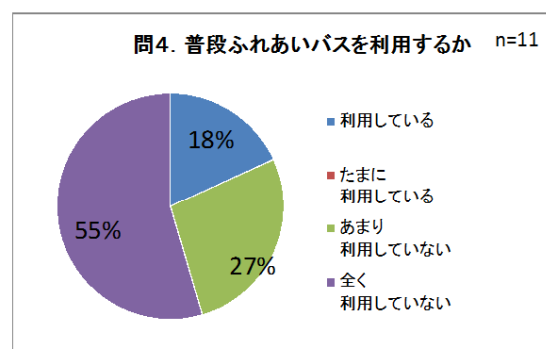
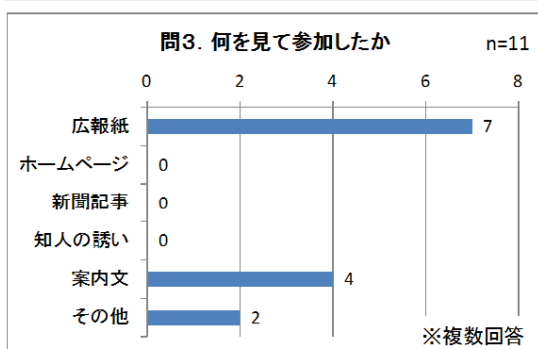
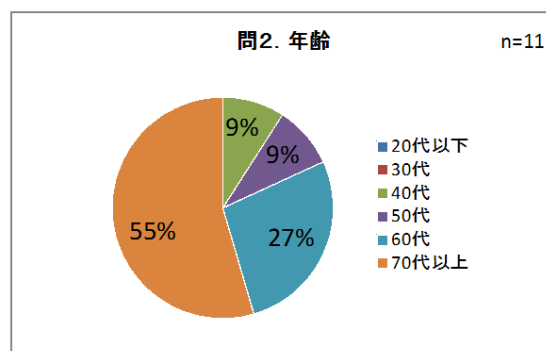
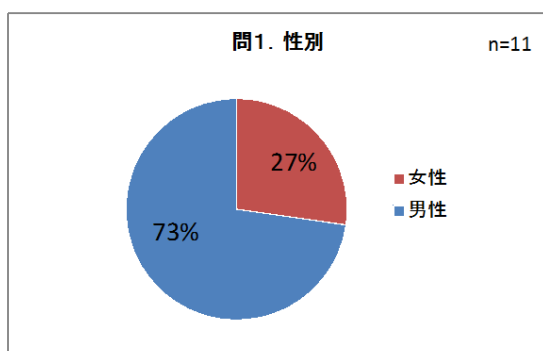
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 迂回の多いルートを整理し、南北方向の駅へ向かう移動への対応
- 地域の病院や商業施設の利便性の向上と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行

懇談会の様子



鵜沼第一小学校区 参加者アンケート結果



問9. 自由意見

- ・高齢化社会の時代を迎え、利便性の良い運行ルートおよび時間を考えてもらいたい。
- ・病院へ通院するのに利便性のある運行時間にしてほしい。巡回の名称を入れてほしい。
- ・大局的に考えて下さい。思い切った発想の転換が必要だと思いました。
- ・運行本数を増して頂きたい。休日は本数が半分になるため、市民会館の行事に参加しにくい。東海中央病院へ行くのに10時くらいのバスは混み合い、つつじが丘では席がない。病気がちでは利用出来ないと思った。休日線のバス停を村国座の近くに止めて欲しい。
- ・休日は本数が半分、行事は土日が多く参加しにくい。
- ・運転時刻を増して欲しい。市民プールへ通いたいので、コースを変えて欲しい。

緑苑小学校区

実施日時	平成 25 年 12 月 17 日（火）19:00～	開催場所	緑苑コミュニティセンター
出席者	地域住民 16 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 普段の外出先として、アピタ各務原店、イオンモール各務原とハローフーズ鶴沼店といった商業施設やサンバレー（老人保健施設）や永田眼科等の地域の医療施設の車での利用がみられる。
- ふれあいバス利用者は東海中央病院や産業文化センターを利用している。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「本数が少ない」、「運行ルートが良くない」、「所要時間がかかる」、「目的地や自宅からバス停が遠い」、「料金が高い」、「遅延が発生している」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供について「バス停名称が分かりづらい」という意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 30 分～1 時間に 1 本程度の間隔で運行してほしい。
- ルートを短くし、ルートを中周りと西周りの 2 路線にし、交互に運行してはどうか。
- 緑苑コミセン、村国座、緑苑西、観光拠点、スーパーに停留所を設置してほしい。
- 停留所名を〇〇医院前、△△スーパー前などに変更してほしい。
- 主要な駅に行きやすいルートにしてほしい。
- 定期券（3,000 円～5,000 円程度）があるといい。

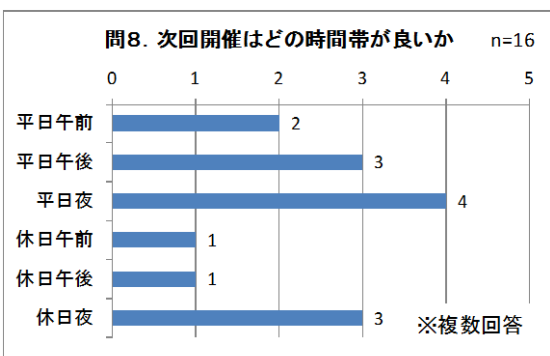
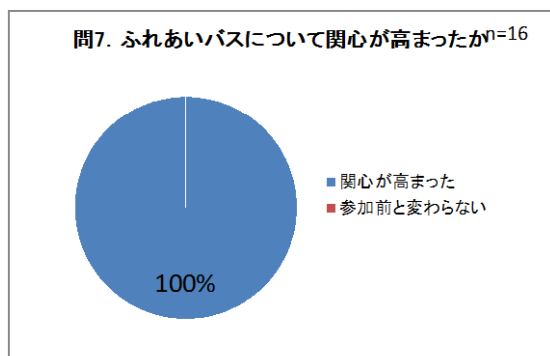
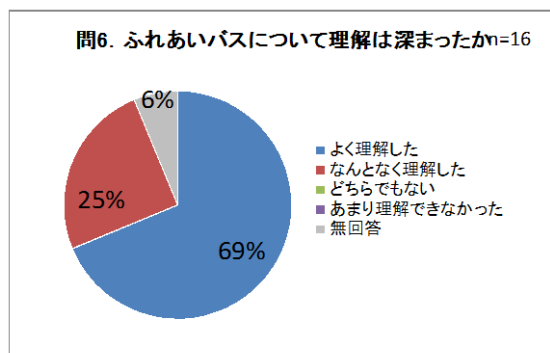
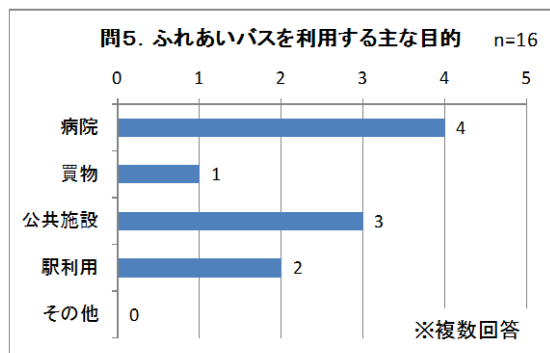
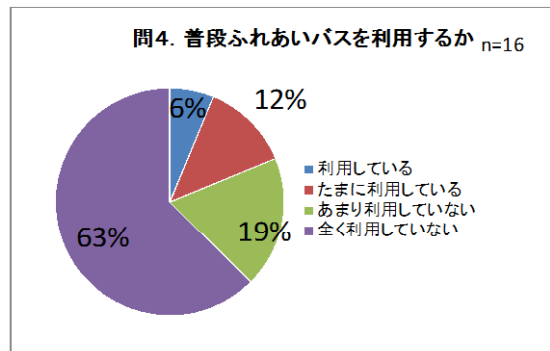
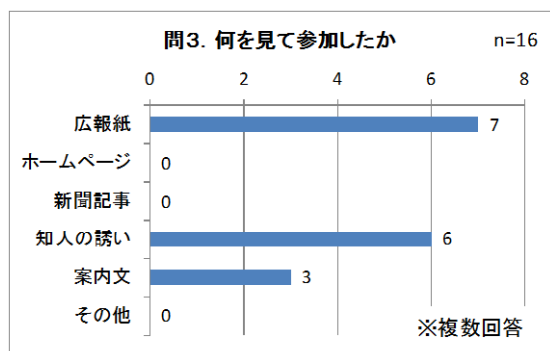
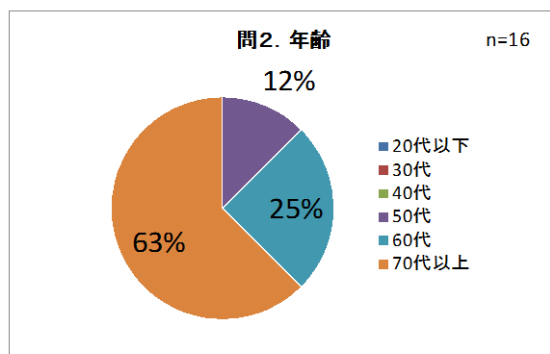
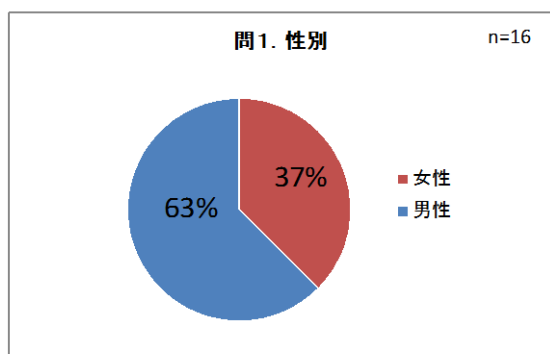
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 迂回の多いルートを整理し、主要駅へ向かう移動への対応
- 地域の病院や商業施設の利便性の向上と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行

懇談会の様子



緑苑小学校区 参加者アンケート結果



問9. 自由意見

- ・グループワーク、皆さんが全員意見を出してもらえ、素晴らしかったと思います。
- ・今後、利用者が増加するのでは。
- ・利用者の意見を重視するように。年間フリーパス(有料で3,000円程度)を検討してはどうか。
- ・コース変更提案、宜しくお願いします。
- ・少子高齢化、今後ふれあいバスが必要とされるのは必至。是非充実させていただきたい。
- ・このような会を定期的に催行して欲しい。もっと参加者が多くなるように、口コミで広げたい。
- ・現状がよく理解できました。極力、市の負担を少なくして利便性を向上して欲しい。
- ・住民の意見を聞く場が設けられたことが大変良い。今後もこのような積重ねで、住みやすい町づくりを進めて欲しい。
- ・乗ったことはないけれど、これから利用してみたいと思います。
- ・益々老人が増加するので、特に病院を重視して考察する必要有り。緑苑の場合、最低でもハローバスが有るので買物できる。
- ・検討結果を報告願いたい。
- ・乗車人員をバス停ごとに統計して無駄なバス停はやめ、必要なバス停は増やす(見直し)。行き先のバス停を店名等、分かり易い名称に。車で行けるような市の施設めぐりはやめる。

鵜沼第三小学校区

実施日時	平成 25 年 12 月 18 日（水）19:00～	開催場所	新鵜沼台コミュニティセンター
出席者	地域住民 10 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 普段の外出先として、平和堂とハローフーズといった商業施設や地域の医療施設がみられる。車での利用が多いが、ハローフーズへはハローフーズバスの利用もみられた。
- ふれあいバス利用者はイオンモール各務原、ハローフーズ鵜沼店等の商業施設、東海中央病院やあちわ医院等の医療施設利用、産業文化センターや新鵜沼駅を利用している。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「本数が少ない」、「運行ルートがよくない」、「所要時間が長い」、「運行の時間帯が良くない（東海中央病院の受付時間とあっていない、三柿野駅などでの鉄道との乗継が悪い）」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供について「バスマップがわかりにくい」、「バスの利用の仕方がわからない」、「運行状況がわからない」、「100 円を払うのが手間」という意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 1 時間 1 本程度の間隔で運行してほしい。
- 休日線の本数を増やしてほしい。
- 東海中央病院⇄三柿野駅間の運行本数を増やしてほしい
- 地域別に運行して、ルートを短くしてほしい
- 鵜沼台三丁目にバス停がほしい
- バスマップでは、主要な施設を大きく表示してほしい。
- 乗り方がわからない市民のため、乗り方ツアー等を実施してほしい。

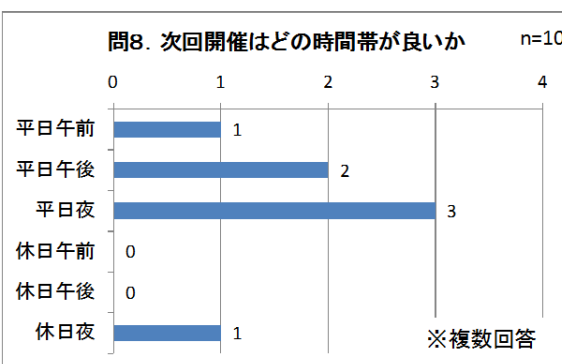
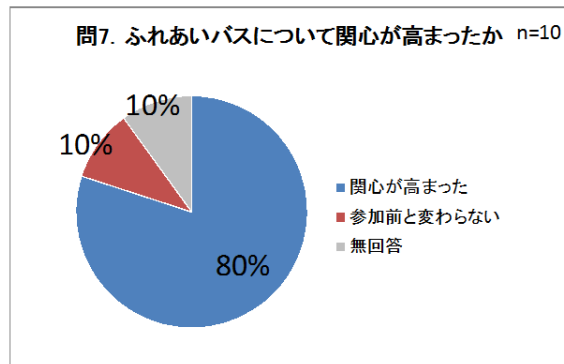
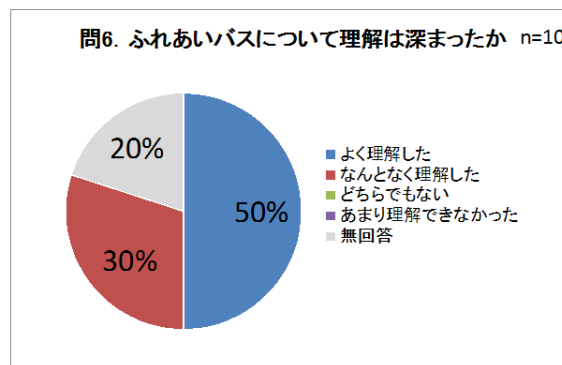
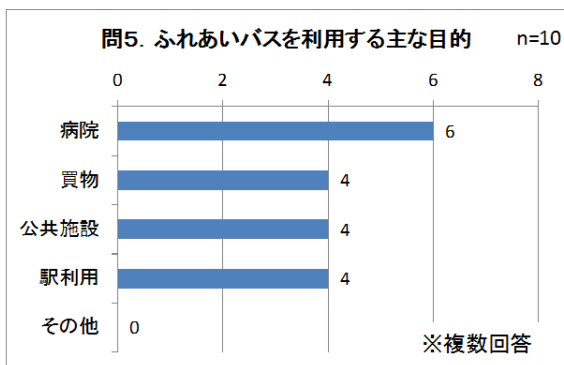
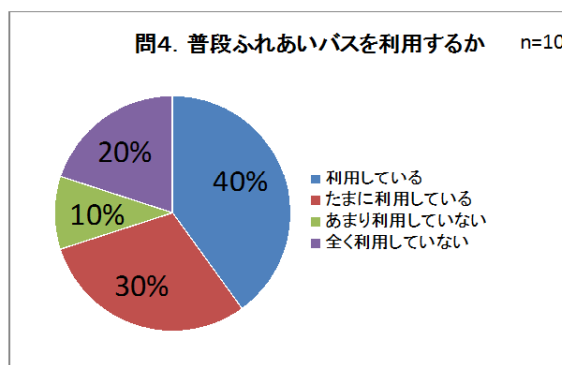
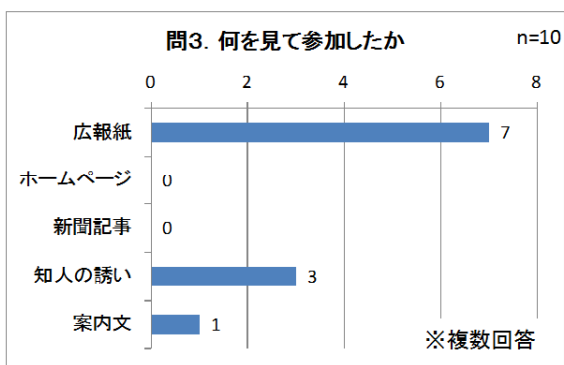
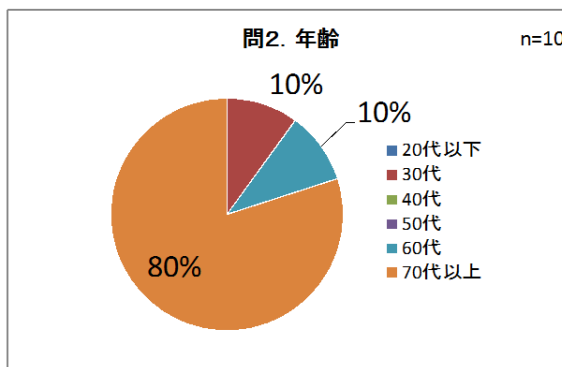
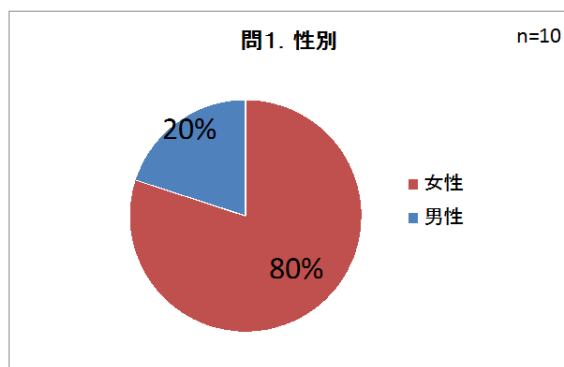
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 地域をコンパクトに巡回し、東海中央病院と鉄道駅間の移動への対応と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- バスマップをわかりやすくすることや、利用方法の説明等による利用促進

懇談会の様子



鵜沼第三小学校区 参加者アンケート結果



問9.自由意見

- ・このような機会も設けて頂き、ありがとうございました。
- ・お疲れさます。市民の意見を取り入れようとしていることは、参加者に伝わったと思います。
- ・便利なバスをお願いします。
- ・免許証を返したため、バスが頼りです。
- ・分かり易い路線にしてください。

鵜沼第2小学校区、綾南小学校区

実施日時	平成25年12月19日（木）19:00～	開催場所	綾南コミュニティセンター
出席者	地域住民 32名、市議会議員 1名、市職員 4名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 普段の外出先として、ヤマワ本店やハローフーズ、アピタ各務原店等の商業施設や地域の医療施設がみられる。車での利用が多いが、ハローフーズへはハローフーズバスの利用もみられた。
- ふれあいバス利用者は古田医院や恒川医院といった医療施設、新鵜沼駅や名電各務原駅やJR各務ヶ原駅といった鉄道駅を利用している。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「鵜沼線の2時～3時台のバスがない」、「本数が少ない」、「長大路線で使いづらい」、「遅延が多い」、「運行の時間帯が良くない（鉄道との乗継が悪い）」、「大牧団地にバスが通っていない」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供について「外国人も多いため、バス停や時刻表にポルトガル語等も表記してほしい」、「乗り方がわからない」という意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 1時間1本程度の運行間隔。ピーク時に増便してほしい。
- 遅延しにくいルート・ダイヤ設定をしてほしい。
- 路線が重なっている箇所は整理する。大伊木と大牧団地へ乗り入れしてほしい。
- 商業施設に乗り入れる代わりに、出資してもらってはどうか。買物や病院利用へ対応してほしい。
- 免許返納者に敬老バスを発行し、電車やバスに自由に来られるようにしてほしい。
- 利用が少なければ、デマンド方式も検討してほしい。
- バスの運行状況をわかるようにしてほしい。

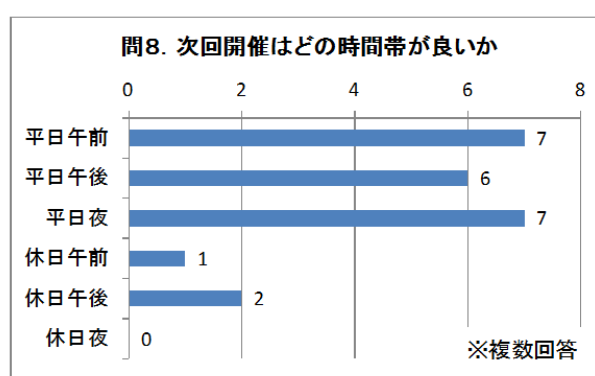
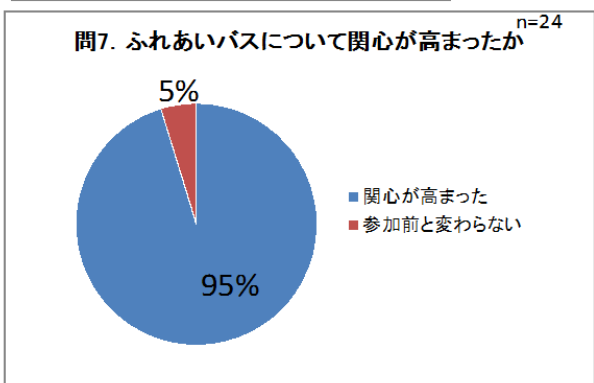
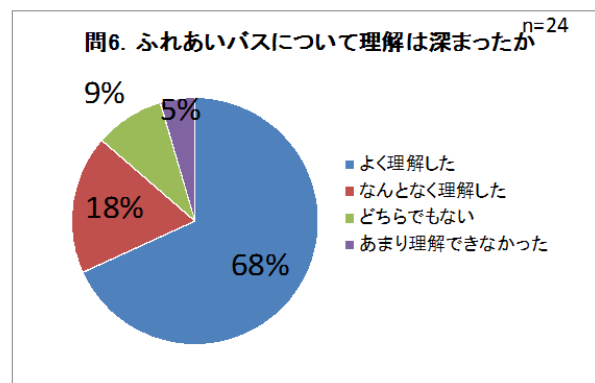
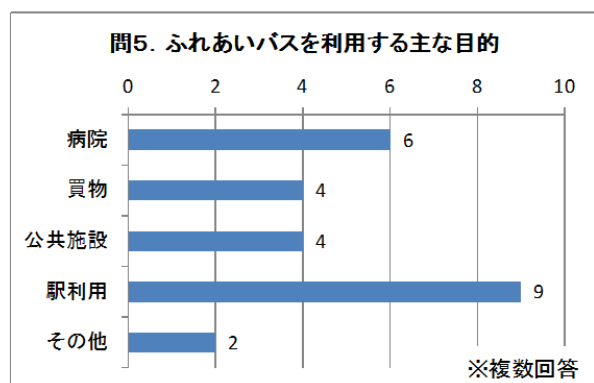
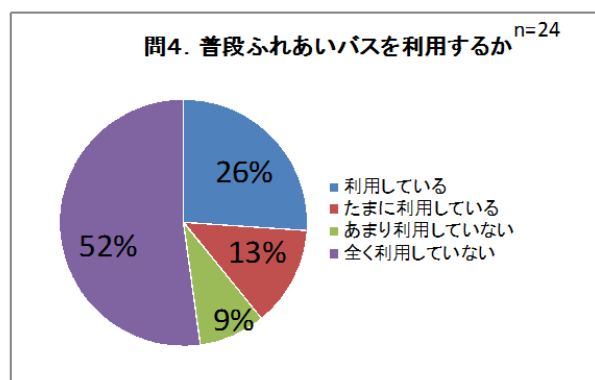
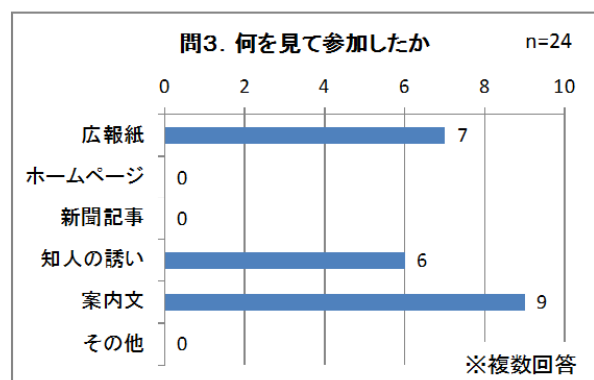
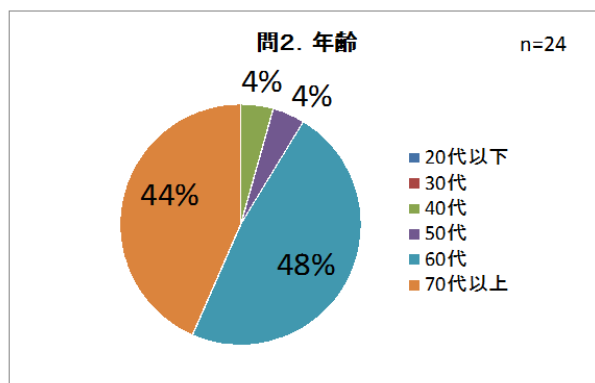
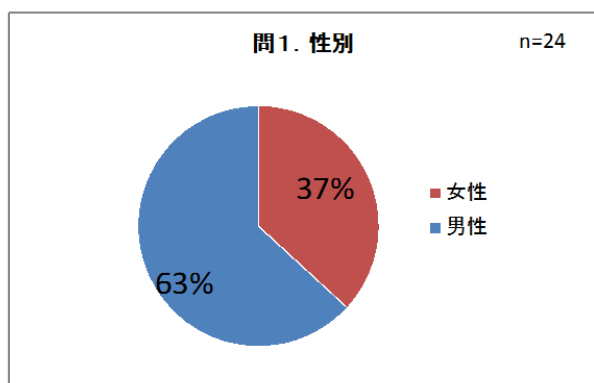
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 迂回の多いルートを整理し、南北方向の駅へ向かう移動への対応と1時間に1本程度の運行間隔での運行
- バスの運行状況通知、敬老バスの発行、バス停等の情報を多言語表示し利用促進をする

懇談会の様子



鵜沼第2小学校区、綾南小学校区 参加者アンケート



問9. 自由意見

- ・各務原を楽しい街にしたいです。
- ・難しい問題ですが、何とか希望に添えるようにお願いします。
- ・ふれあいバスの目的を絞るべきでは。弱者に絞るべきと考える。
- ・より便利なバスの運行をお願いします。
- ・現在のところは車の運転ができるが、今後のことを考えると有意義な会だと思います。
- ・自治体として、どのように考えれば良いか？、悩む。
- ・大伊木町下段へ、ぜひ路線を(高齢者)。

各務小学校区、八木山小学校区

実施日時	平成 25 年 12 月 20 日（金）19:00～	開催場所	各務福祉センター
出席者	地域住民 17 名、市議会議員 1 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

バスでの外出時の問題点

- 路線バスとの乗り継ぎがしづらい。
- 北部線の 7 時台は乗る人が少ない。利用者が少ないバス停や時間帯は整理してほしい。
- 買物でよく利用する店としては、バロー、ドンキホーテ、スーパーサカイ、三心、ヤマワなどだが、ふれあいバスで行けない店がいくつかある。

バス利用に対する改善要望

- バス停以外でも手をあげたら止めて欲しい。
- 鉄道駅（名鉄三柿野駅、JR 蘇原駅）で乗り継ぎしやすいようにしてほしい。
- 利用者の数によってメリハリのある運行をしてほしい。朝から晩まで一律に運行しなくても良い。
- 乗客は時間に余裕がある人が大半であるので、目的地まで少々時間がかかってもいい。

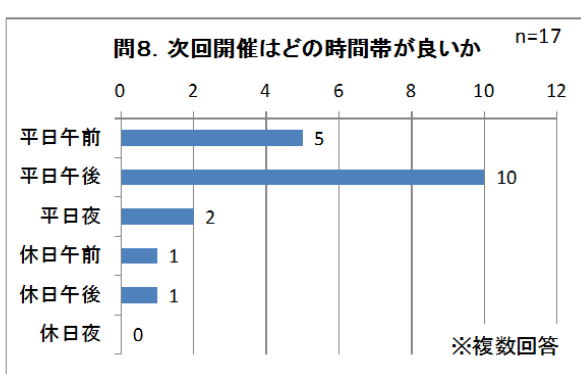
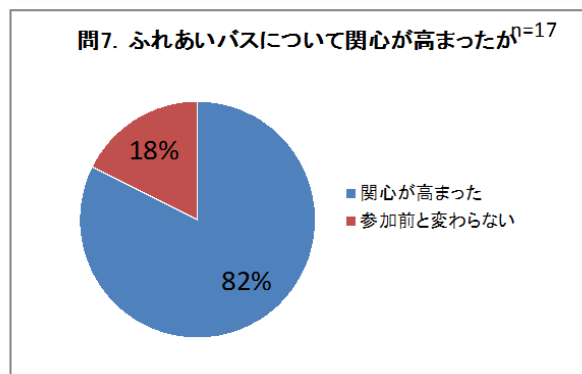
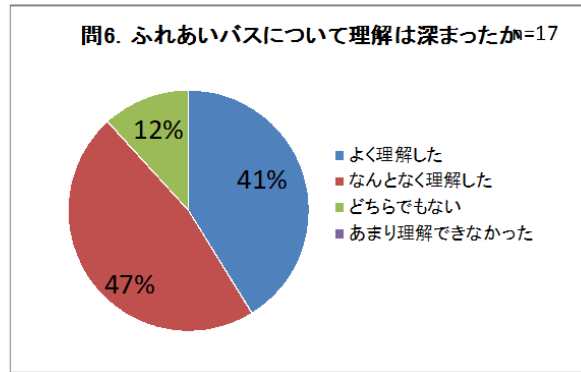
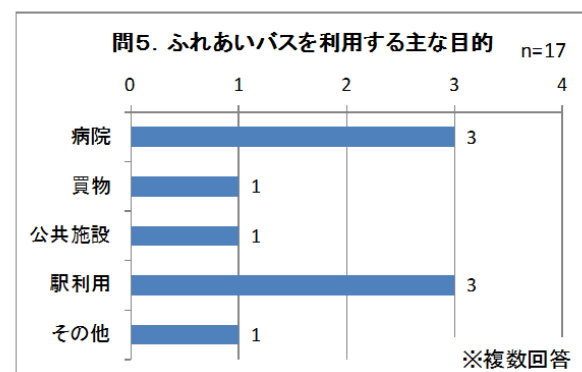
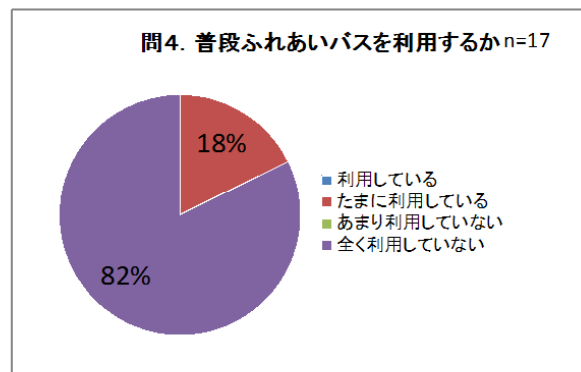
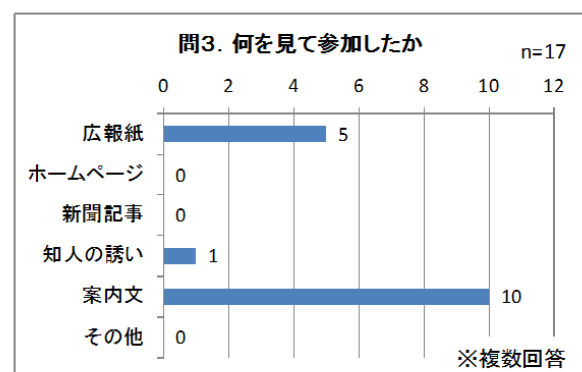
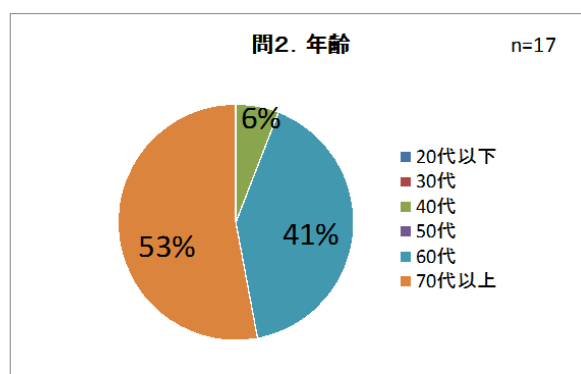
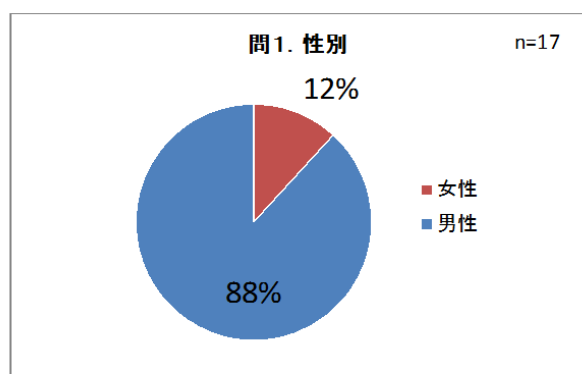
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 鉄道駅（三柿野駅、JR 蘇原駅）へ向かう移動への対応
- 地域の商業施設の利便性向上

懇談会の様子



各務小学校区、八木山小学校区 参加者アンケート結果



問9.自由意見

- ・各務地区は住宅の中を通過していないので通して欲しい。
- ・利用し易いように地域ゾーンを多く通って欲しい。乗り換え(一定料金)、弱者保護の努めて欲しい。
- ・小規模団地の買物難民対策を別に考えて欲しい。
- ・船山西バス停、バス停まって下さい。
- ・朝の早い時間は不要。

中央小学校区

実施日時	平成 25 年 12 月 21 日（土）10:00～	開催場所	中央ライフデザインセンター
出席者	地域住民 11 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

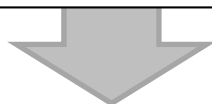
- 普段の外出先として、イオンやマックスバリュ、スーパーサカイ、サンマー ト等の商業施設や鶴沼中央クリニックや八木沢整形外科等の地域の医療施設や JR 蘇原駅、名鉄六軒駅がみられる。
- ふれあいバス利用者は東海中央病院や中央図書館、JR 蘇原駅や名鉄六軒駅、市役所、郵便局や銀行等を利用している。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「本数が少ない」、「鉄道との乗継が悪い」、「行きたい目的地に行けない（六軒通り）」、「バス停まで遠い（徒歩 10 分程度）」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供について「時刻表が見づらい」という意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 30 分～1 時間 1 本程度の運行間隔で運行してほしい。
- 通勤・通学の時間に合わせたダイヤ設定をしてほしい。
- 路線バス・鉄道との乗り継ぎをしやすいしてほしい。
- 六軒通り、船山町、各務原高校へバス停を設置してほしい。
- 六軒駅からイオンモール各務原線を利用したい。
- 各務原市勤労青少年運動場の利用は多いため、利便性を確保してほしい。
- 時刻表については主要施設を強調して見やすくしてほしい。



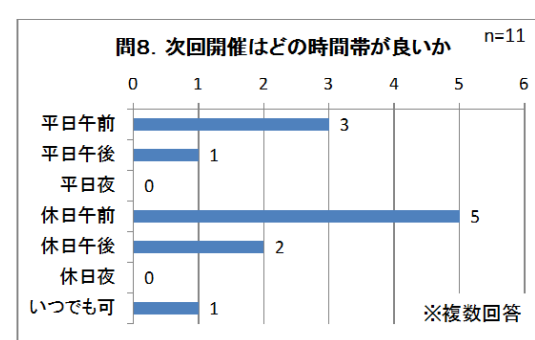
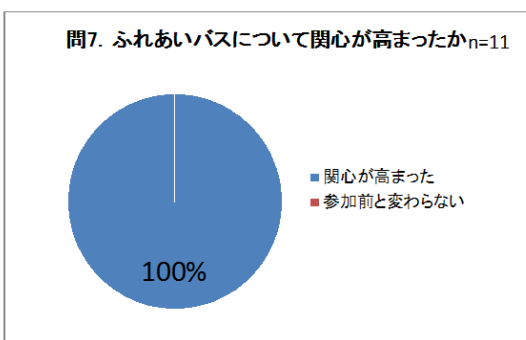
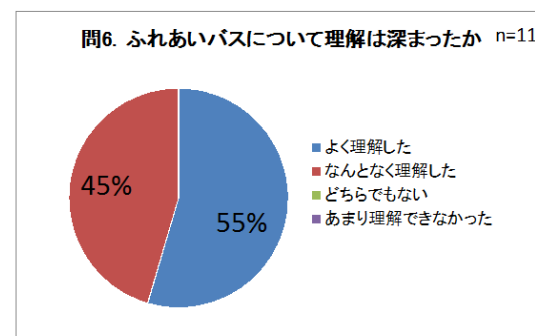
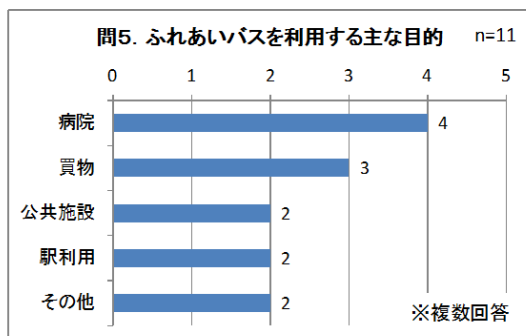
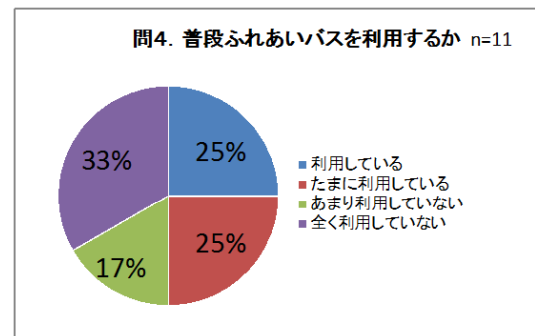
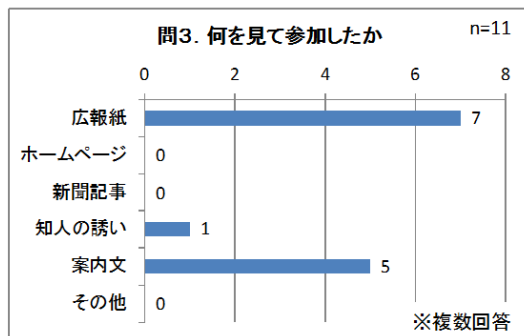
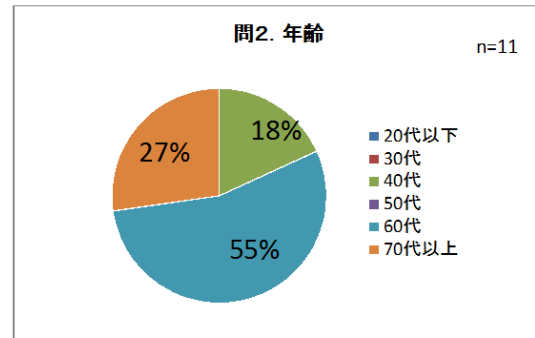
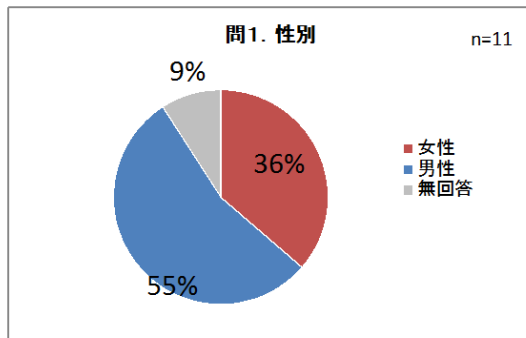
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 通勤・通学目的も視野に入れた路線バスや鉄道への乗継利便性の確保と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- バス停の設置場所やバス停間隔の見直し

懇談会の様子



中央小学校区 参加者アンケート



問9. 自由意見

- ・北部線は少数ですけど残して下さい。色々行きたいところを通るので、時間がかかっても必要です。どうぞ宜しくお願い致します。
- ・バスの運転手さんも親切な方が多いので嬉しいです。
- ・本数が多くなれば、有り難く思います。
- ・六軒までのバスを増やして欲しい(電車に合わせてバスの発車時間も合わせて欲しいです)。時間、間隔を分かり易くして欲しい。
- ・毎時何分とか、分かり易くして欲しい。時刻表が見辛いです。パロー前に停車して欲しい。
- ・実際に乗車してみて理解を深めたいです。
- ・ショッピングセンター等のお迎えバスと協調展開をしてはどうか。費用削減と便数増がでけると思う。
- ・30分に1本にして、実施時期を平成26年中にして欲しい。平成27年では遅すぎる。
- ・必ず船山町にバスを停めて欲しい。
- ・この会の告知がホームページ上で分かりにくかったです。良い機会だと思いました。前回までの意見を集約したレジメがあれば良い。
- ・対応の方をお願いします。
- ・できるところから意見を反映して欲しい。

稲羽西小学校区、稲羽東小学校区

実施日時	平成 26 年 1 月 14 日（火）19:00～	開催場所	稲羽コミュニティセンター
出席者	地域住民 12 名、市議会議員 3 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 普段の外出先として、県病院、東海中央病院、いなばクリニック、木沢病院（美濃加茂）、江南更生病院、新加納内科といった医療施設の利用がみられる
- イオンを主として、アピタ、おんさい広場、バロー中央店、ピアゴといった商業施設の利用がみられる
- 市役所、産業文化センター、健康科学センター、勤労青少年グラウンド等の公共施設や JR 那加駅、各務ヶ原駅、名鉄三柿野駅、新那加駅、江南駅、の利用がみられる

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「本数が少ない（特に休日）」、「目的地まで時間がかかり過ぎる」、「運行時間帯がよくない（朝夕運行してほしい）」、「南部線は JR と全く接続していない、駅まで行けない」、「行きたい目的地に行けない（県病院、木沢病院、松波病院）」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供等について「バスが行ってしまったかどうかかわからない」、「バス停に屋根がないため寒い」、「時刻表が見づらい」、「バス車体が大きくすれ違えない」等の意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 1 時間に 1 本は走って欲しい。
- 休日循環線は不要。東西の移動は電車で行う（電車路線との並走は不要）。南北路線を充実させる。
- バスの運行状況がわかるシステムの導入してほしい。
- JR 那加駅、各務ヶ原駅と接続してほしい。
- 近隣市町のふれあいバスとの連携を図る（岐阜市、笠松町）。
- 車両の小型化、利用者数に合わせた車両で運行してほしい。
- バス停に屋根・ベンチを設置してほしい、表示の字を大きくしてほしい。

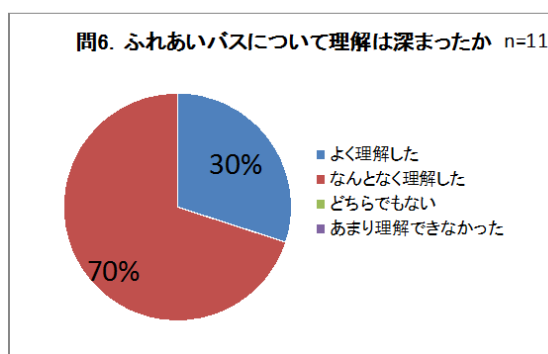
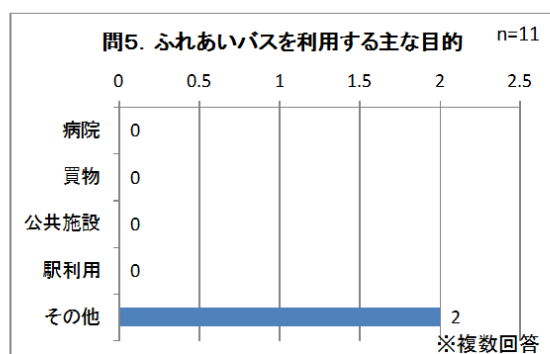
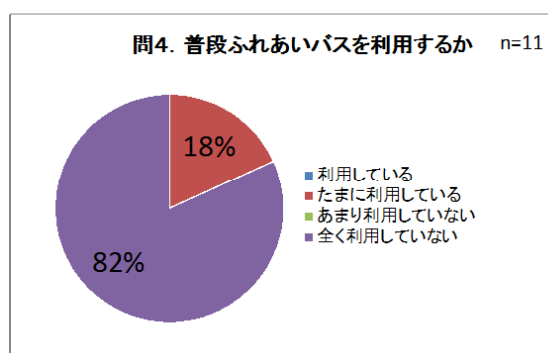
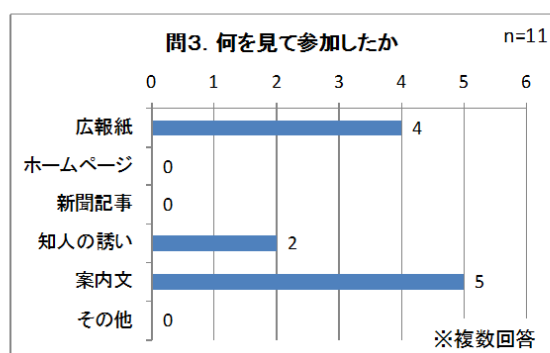
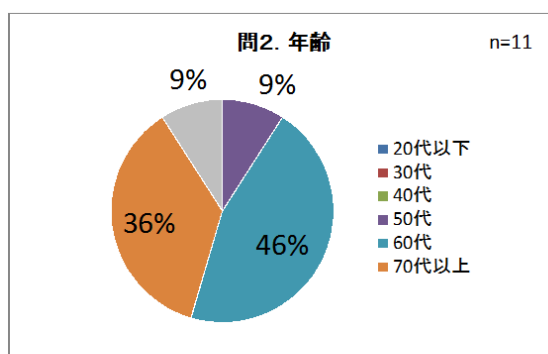
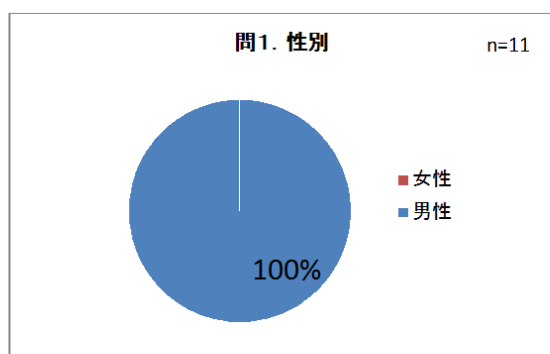
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 南北方向や近隣市町への移動需要の対応と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- バスの待合環境改善やバスの運行状況の通知等の利用環境の改善

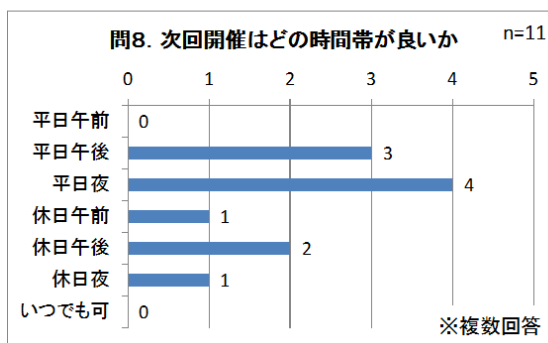
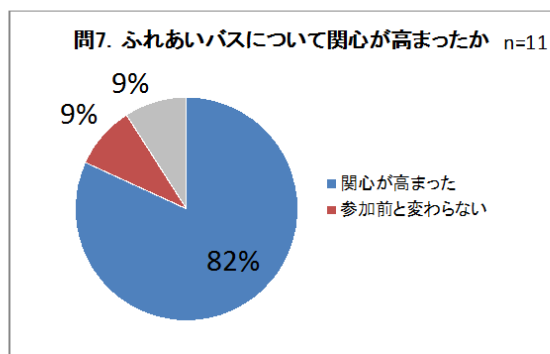
懇談会の様子



稲羽西小学校区、稲羽東小学校区 参加者アンケート結果



※その他 会合



問9.自由意見

- ・声を真に受け止め、是非実行に移して下さい。みんなが使えるふれあいバスにしていきたい。
- ・今は自分で車を運転できますから利用していませんが、将来運転ができなくなった時の参考に聞きに来ました。市の行事等の時に、便宜を図って頂きたい。市として、高速バスの利用を考える。大島バス停、大野高速バス停を利用できるようにして下さい。

蘇原第一小学校区、蘇原第二小学校区

実施日時	平成 26 年 1 月 15 日（水）19:00～	開催場所	蘇原コミュニティセンター
出席者	地域住民 28 名、市議会議員 4 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

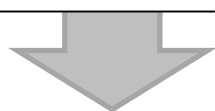
- 東海中央病院、県総合病院、木沢病院や横山耳鼻科、宗宮整形外科、酒井クリニック等の地域の医療施設の利用がみられる。
- 買物先としては、イオンモール各務原、アピタ各務原店、バロー中央店、ピアゴ、マックスバリュ等の商業施設の利用がみられる。
- 市役所、産業文化センター、中央図書館、市民会館、総合福祉会館、市民プール等の公共施設、蘇原駅、六軒駅、三柿野駅といった駅利用がみられる。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「運行間隔が長い、路線が長すぎる」、「乗り継ぐ度に 100 円かかる」「他市町との連携ができていない」、「自宅からバス停までが遠い」、「目的地に直行できない」、「駅との連携が悪い」、「休日は本数が少ない」等の意見が出された。
- 利用環境や情報提供等について、「座席数が少ない」、「乗降口が高いバスがある」、「バス停が分かりにくい」、「待合環境が良くない」、「バスの運行状況がわからない」等の意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 30 分～1 時間に 1 本走らせてほしい。
- 路線を短くしてほしい。
- デマンドの導入を検討してほしい。
- 雄飛から蘇原第二小学校南を通るルートがあるといい。
- 清住団地、川協団地、飛鳥町、おがせ街道の北の町内にバス停がほしい。
- よく行く場所（病院、買物、駅等）には直通にしてほしい。
- 各地域に対応した小回りのきく循環バスを運行してはどうか。
- 近隣バスや鉄道との接続を良くし、ブロック別の運行にしてはどうか。
- 平日ダイヤと休日ダイヤを同じにしてどうか。
- 何度乗り継いでも 100 円にしてほしい。
- 乗降口が低いバスに全て統一してもらいたい。



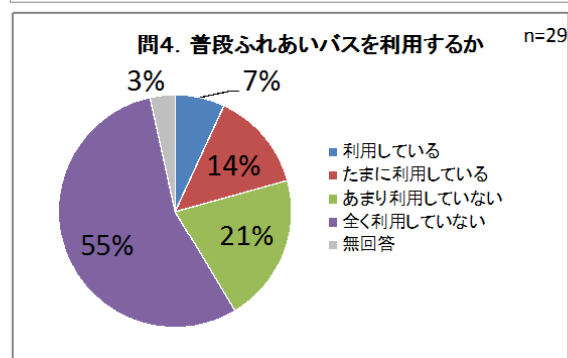
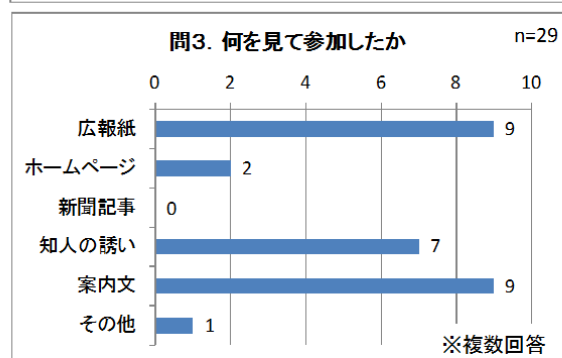
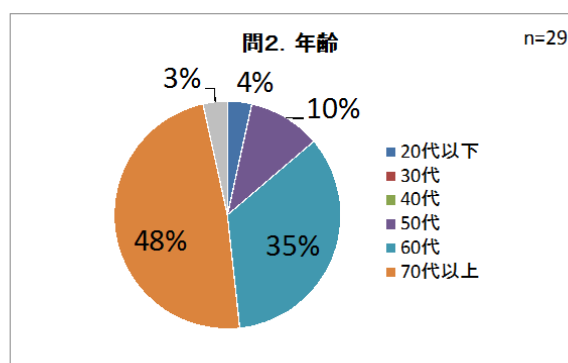
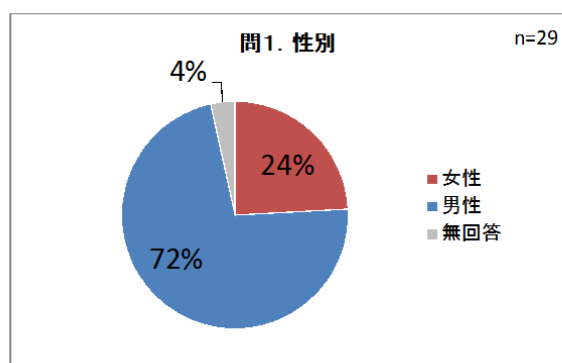
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 不便地区への解消
- 地域をコンパクトに巡回し、地域の生活利便施設に向かう移動への対応と 1 時間に 1 程度の運行間隔での運行
- 運賃体系の改善
- バリアフリー車両の検討

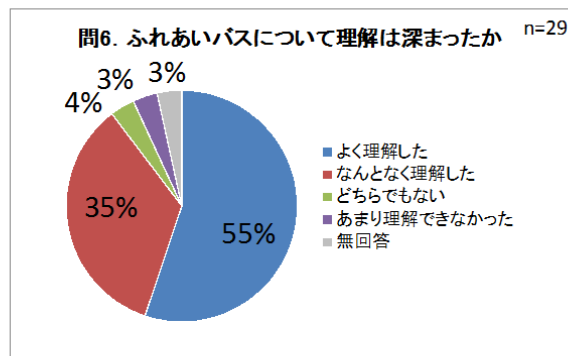
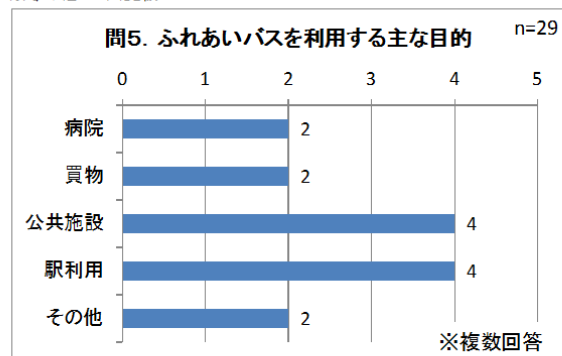
懇談会の様子



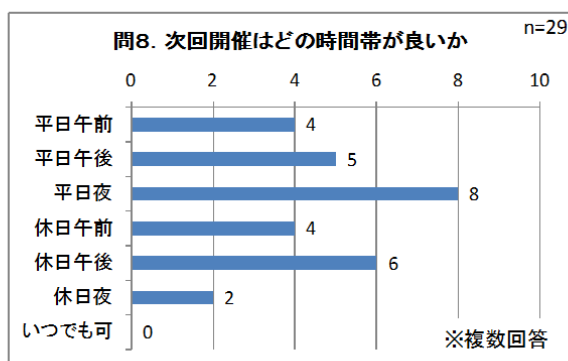
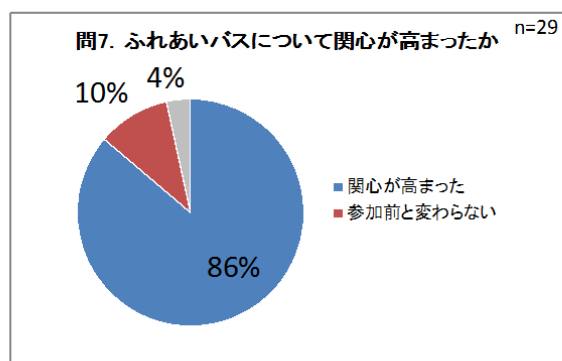
蘇原第一小学校区、蘇原第二小学校区 参加者アンケート結果



※その他 回答板



※その他 ふるさとウォーキング、鉄道のない所への移動



※出やすい時間はそれぞれなので時間の設定を増やして欲しい

問9.自由意見

- ・今回の取り組み、とても良いこと。他の課題でも出来たら良い。
- ・提案を実行して欲しい。
- ・年度を利用して見直しを時々はして欲しいです。
- ・書いて話し合う、初めての皆さんとのやりとり。この意見がバス運行の見直しにどう活かされるのか楽しみです。
- ・このような機会があれば、また参加したい。
- ・路線を検討して欲しい。蘇原南部から雄飛へ。
- ・大学に進み市から離れますが、どのような形になるのか楽しみにしています。
- ・高齢者、障がい者を対象にする。

川島小学校区

実施日時	平成 26 年 1 月 16 日（木）19:00～	開催場所	川島ライフデザインセンター
出席者	地域住民 17 名、市議会議員 3 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 宮田クリニック（一宮市）、松波病院（笠松町）等近隣市町の医療施設の利用が多くみられる。
- イオンモール各務原、アピタ各務原店等の市内の商業施設とユーストア（笠松町）等の近隣市町の商業施設の利用がみられる。
- JR 那加駅等の市内の駅の利用と JR 木曽川駅、名鉄江南駅等の近隣市町の駅の利用がみられる。
- 公共施設については、市役所、産業文化センター、川島ほんの家等市内の施設の利用がみられる。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「運行本数が少ない（特に休日と夜）」、「近隣市町との連携が出来ていない（笠松町）」、「市民会館まで時間がかかりすぎる」、「バス停まで遠い」、「木曽川駅までの公共交通がない」といった意見が出された。
- 利用環境や情報提供等について、「時刻表見づらい」、「時刻表からではバス停の位置が分かりにくい」、「バスがいつ来るかわからない」といった意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 1 時間に 1 本走らせて欲しい。20 時まで運行してほしい。
- 近隣市町のバスとの連携（特に笠松町米野バス停）して欲しい。松波病院・木曽川駅に行きたい。
- デマンドタクシーの導入（バスとの併用）、目的地まで 30 分くらいでいけるように。
- バス停の間隔を狭くする 500m 毎にバス停を設置して欲しい
- 川島会館に行きたい。（西側からまわり、米野を経由してほしい）
- イオンから市役所までの循環線をつくってほしい。
- 遅延が発生しやすいため、ダイヤを改善してほしい。
- 高齢者 75 歳以上には無料バスを発行してほしい。

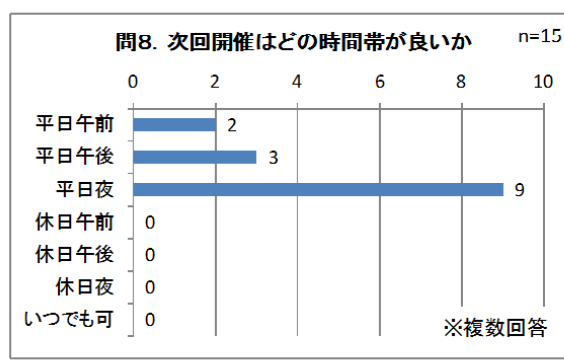
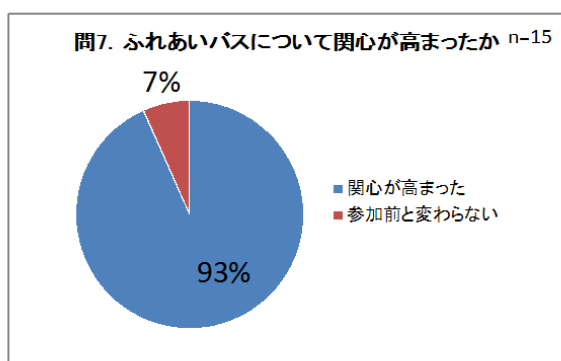
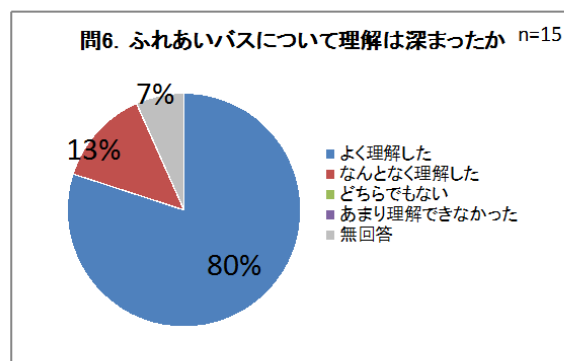
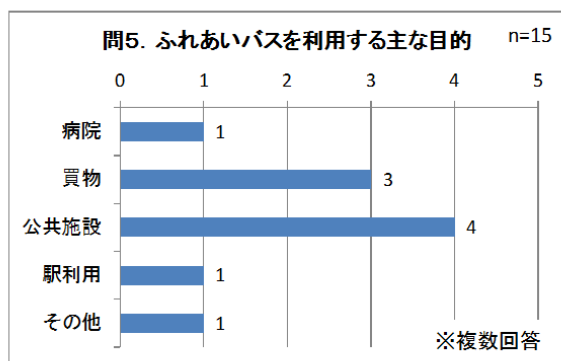
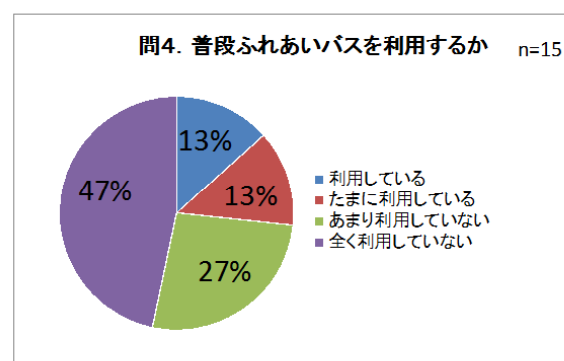
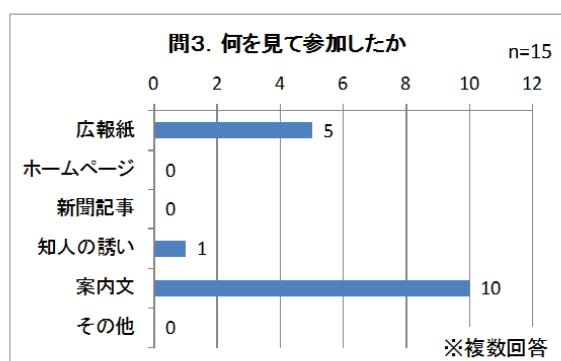
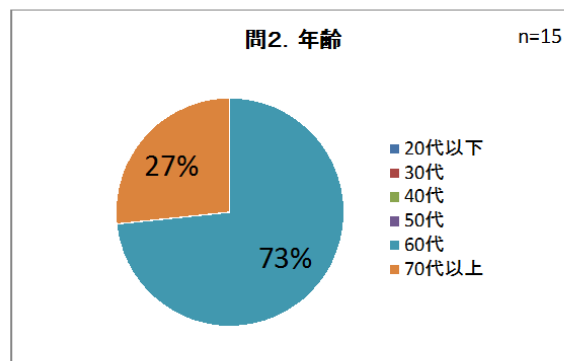
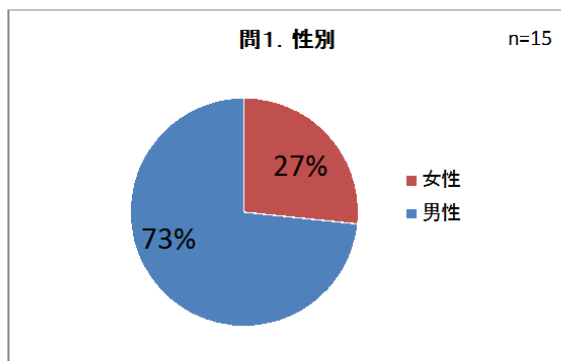
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 近隣市町を含む生活圏域の施設の利用への対応と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- 高齢者の無料バスや、運行状況に関する情報提供などの利用環境の改善

懇談会の様子



川島小学校区 参加者アンケート結果



問9.自由意見

- ・このような考える会を定期的に行って欲しい。
- ・みんなで話し合うワークショップはとても良かった。少しでも意見が取り入れられるように改善して頂けたらと思います。
- ・時刻表の白抜きを黒に。木曽川駅の設置。笠松バスや一宮バスとの連絡。一宮タワーと環境楽園をピストン運行。川島会館へ運行。
- ・お疲れ様でした。進行の仕方が良かったと思います。いずれ自分も利用する立場になるでしょう。
- ・ふれあいバス＝公共交通＝社会保障政策。高齢者にバスを。30分に1本で経済効果大。
- ・土日も平日運行でお願いします。

那加第一小学校区

実施日時	平成 26 年 1 月 17 日（木）19:00～	開催場所	那加西福祉センター
出席者	地域住民 2 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 岐阜県総合病院、村上記念病院、後藤歯科(岐阜市)といった医療施設の利用がみられる。
- イオン、マックスバリュ、ロックタウンといった商業施設の利用がみられる。
- 市役所、総合福祉会館、サンバレーかかみのといった公共施設の利用がみられる。

バスでの外出時の問題点

- ルートが悪い。
- バス停まで自転車で行くが置くスペースがない。
- バスがいったかわからない。
- 運行本数が少ない。

バス利用に対する改善要望

- イオンに乗り入れてほしい。
- 休日線や山ぎわの地域(福祉の里)をカットしてはどうか。
- 朝のスタートを中心部から郊外へ行くのではなく、外部から出発して中心部へ向かってほしい。
- 朝の便は通学目的、昼間は、病院と公共施設の利用目的のバスを増便してはどうか。
- 自転車を置くスペースを確保してほしい（新加納駅、那加駅など）。
- バスの運行状況がわかるシステムを入れたらどうか。
- バスの台数を倍にして運行し、1 時間に 1 本運行してほしい。

住民意向からみた公共交通サービスの課題

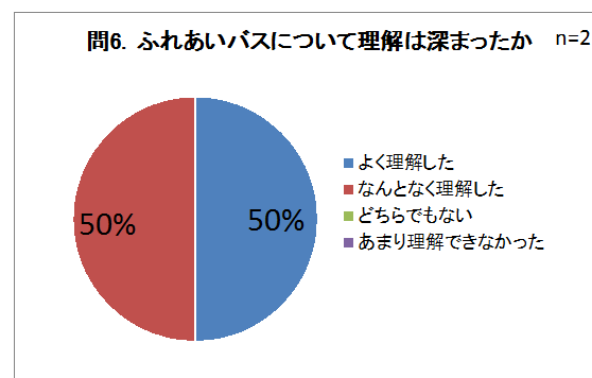
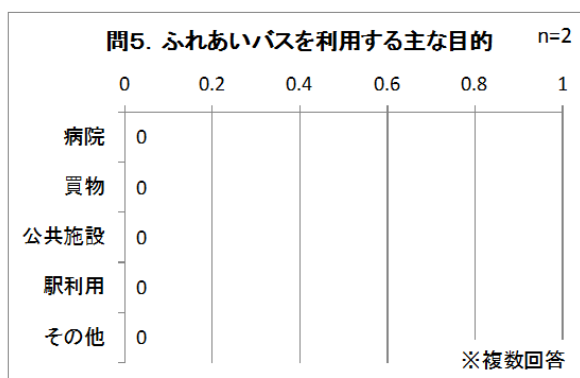
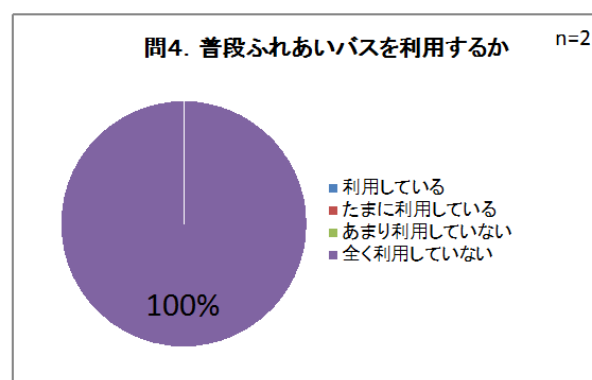
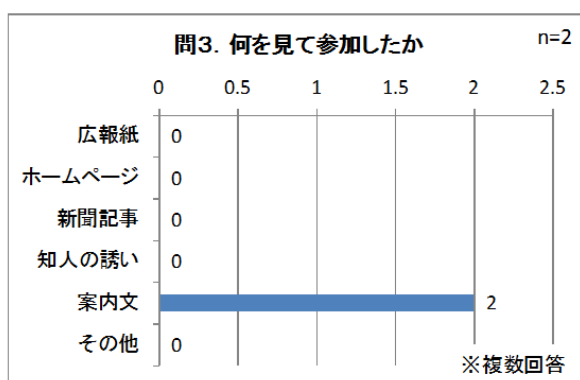
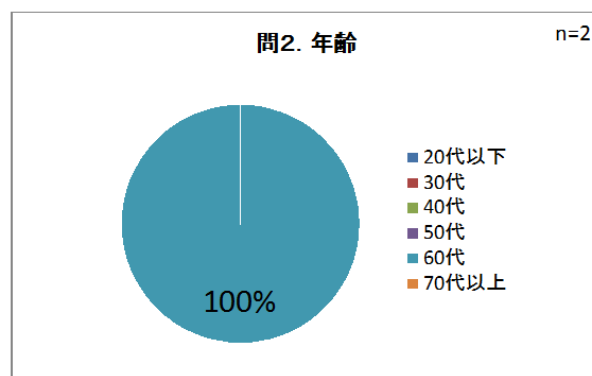
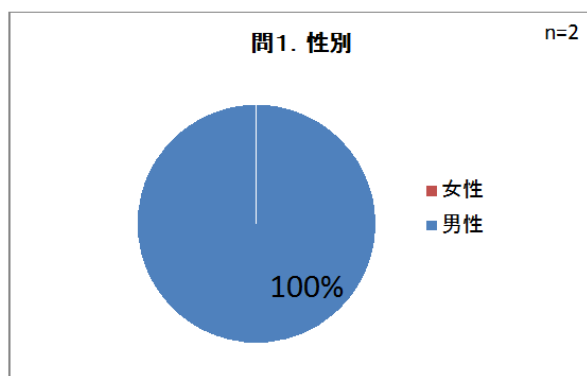
- 地域の移動需要に対応したルート設定と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- 自転車置き場の確保や運行状況を通知するシステムの導入等のバスの利用環境の改善

懇談会の様子

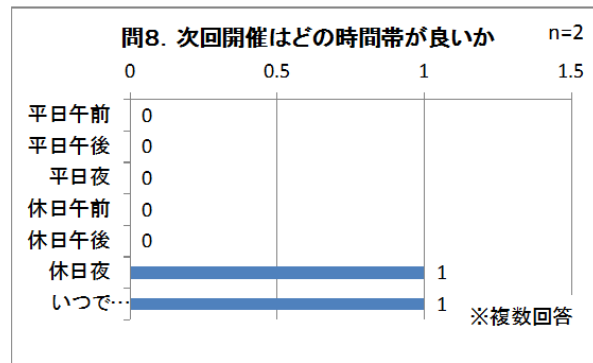
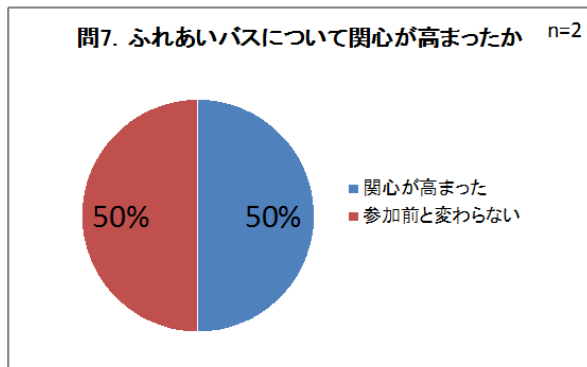


※自治会長、民生委員の新旧交代役員会等地域の行事が重なっていたこともあり、少人数の参加となった

那加第一小学校区 参加者アンケート結果



※回答者全員「ふれあいバスは全く利用していない」



那加第二小学校区 那加第三小学校区

実施日時	平成 26 年 1 月 18 日（土）10:00～	開催場所	産業文化センター
出席者	地域住民 31 名、市議会議員 2 名、県議会議員 1 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 東海中央病院、松波記念病院（笠松町）、県総合病院（岐阜市）や中村整形外科や伊藤歯科、田中クリニック等の医療施設の利用がみられた。松波記念病院はバスでの利用もみられた。
- イオン、マックスバリュ、ピアゴ、平和堂鶴沼店など市内外の車や自転車での商業施設の利用がみられた。
- 市役所、産業文化センター、図書館、市民会館等の公共施設や名鉄六軒、JR 那加駅、JR 蘇原駅といった駅の利用がみられた。市民会館についてはバスで利用するという声もあった。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「運行本数が少ない」、「土日の運行が少ない」、「運行経路がわかりにくい」、「目的地や自宅からバス停が遠い」、「ルートが長い」、「主要駅（那加駅、市役所前駅）での乗換えが不便」、「どこ行きかがわかりにくい」、「他市町との連携が弱い」、「15 分以上遅れてきたことがあり、困った」といった意見が出された。
- 利用環境や情報提供等について、「マップにスーパーなどの記載が無いので、どの路線に乗り換えたらいかがかわからない」、「バス停の名称がわかりにくい」、「マップがわかりにくい」、「運行状態がわからない。」といった意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- 30 分に 1 本、少なくとも 1 時間に 1 本運行
- イオン、桜通り、甥田町、洋服の青山付近にバス停を設置してほしい。
- 蘇原を回る路線がほしい。地域を小さく回る路線にしてほしい。デマンドバスの検討。
- 岐阜市や笠松町のバスとの連携してほしい。
- 主要駅に接続し、乗り換え拠点としてほしい。
- 交通弱者のための公共交通であめため、路線をカットしないでほしい。
- どこに行くのかわかりやすい表示をお願いしたい。
- 出発のアナウンスをしてもらいたい。トイレ休憩のため待ち合わせ時間も増やしてほしい。
- バス停にベンチや屋根を設置してほしい。
- 定期券や回数券、一日券等を発行してほしい。
- 運行状況がわかる仕組み、システムを入れてほしい。
- 目的地とバス停の名称を関連付けたものにする。
- 出発時間を毎時同じ時間にしてもらえると利用しやすい、わかりやすい。

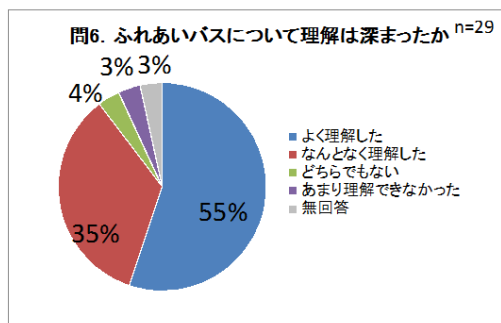
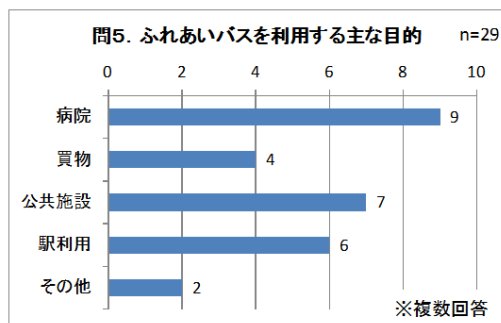
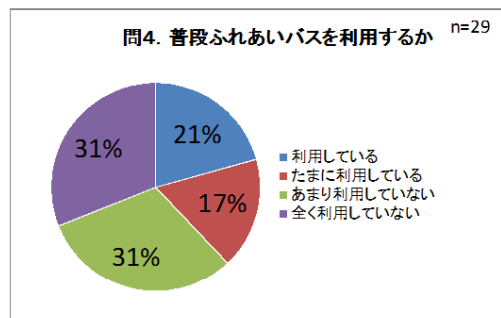
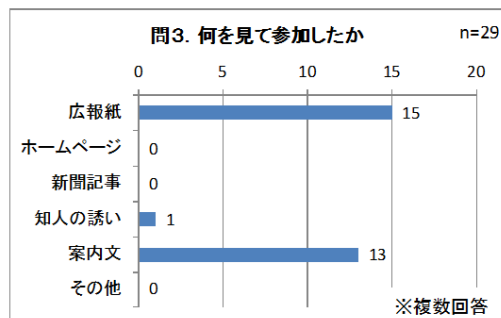
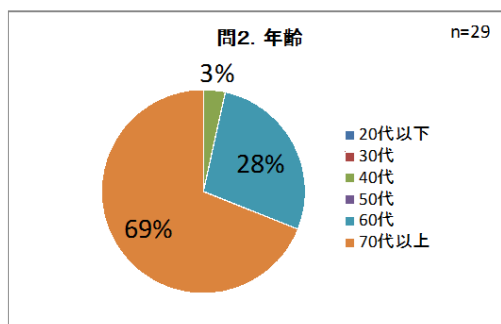
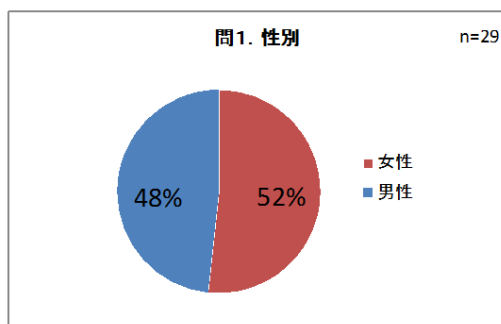
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 地域の移動需要への対応したコンパクトな路線設定と 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- わかりやすい情報提供や回数券や定期券等の利用しやすい料金設定等、利用環境の改善

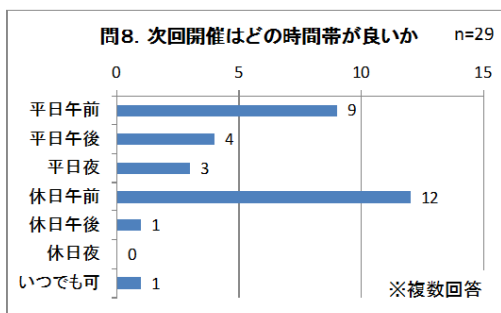
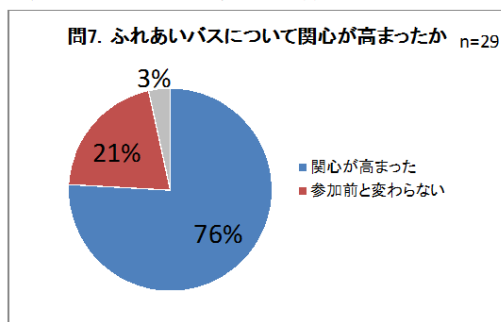
懇談会の様子



那加第二小学校区 那加第三小学校区 参加者アンケート結果



※その他 市の文化歴史等の勉強のため、友人宅



問9. 自由意見

- ・一時間に一本は欲しい。
- ・今日出された意見を具体的に実行されるように願います。
- ・イオンに乗り入れて欲しい。バス停の名称を考えて欲しい。JR那加と名鉄新那加のバス停をイオンのバス停と統一してはどうか？
- ・バス車内の椅子を考えて欲しい。日新町のバス停は、イオンに行くときに横断歩道がないので非常に危険です。
- ・他のバス(373や笠松等)のバスに連絡を考えて下さい。
- ・実態調査やアンケート等による見直し、提案、良く分かりました。費用(予算)、受益者負担額等、大きな課題ではないでしょうか。
- ・市民タクシー的なものを計画したら？(例えば高齢者または身障者専用とか)
- ・27年と言わず、少しでも早くこの意見の運行をして欲しい。
- ・バスの費用のみでなく、高齢化率、介護率とも考えていって欲しい。
- ・私はまったく利用致しませんが、利用される方のお話を聞くと、便利ですとのこと。
- ・各務原市のメインテーマとして取り組んで欲しい。
- ・東海中央病院の人気を上げれば乗る人は増える。高齢者は買物や市役所へ行くことは慌てない、病院を優先して欲しい。
- ・バス停の数はもっと少なくする。バス停に立椅子を設置する。東海中央病院、県病院等、大きな医療機関行きを安くする。
- ・時刻は時間帯に応じて長短、メリハリをもって設置する。他市との関連も重視する。
- ・市の職員さんが市民と話を突き合わせての楽しい会話、誘導もお上手で我儘の言いたい放題を結果はどうあれ、聞いて下さる形式は良い試みと思いました。
- ・交通インフラとして、公共バスが今後益々重要性を増してきます。全国に先駆けてでも、利便性や稼働性など、画期的な取り組みをます。
- ・他の市とも力を合わせてやって欲しい。
- ・バス停を見直して欲しい。

尾崎小学校区

実施日時	平成 26 年 1 月 20 日（月）19:00～	開催場所	尾崎ふれあい会館
出席者	地域住民 17 名、市議会議員 2 名、市職員 4 名		

懇談会の骨子

普段の外出の特徴

- 県総合病院や東海中央病院、花井整形外科等の地域の医療施設の利用が多くみられる。県総合病院はバスでの利用もみられた。
- 生協、マックスバリュ、イオン等の商業施設の利用が多くみられる。イオンはバスでの利用もみられた。
- 産業文化センターや市役所などの公共施設や JR 那加駅、名鉄那加駅、JR 岐阜駅といった駅の利用がみられた。

バスでの外出時の問題点

- バスの運行については、「本数が少ない（特に休日）」「目的地まで時間がかかり過ぎる」「夜遅くまで運行してほしい」「夕方 5 時頃のダイヤがいつも遅れる」といった意見が出された。
- 利用環境や情報提供等について、「小銭を出すのが面倒」「休日循環線がわかりにくい」、「バス停の時刻表がわかりづらい」といった意見が出された。

バス利用に対する改善要望

- | | |
|---|---------------------------------|
| ■ 1 時間に 1 本にしてほしい（特に朝・夕）。 | ■ 遅れないダイヤに改正してほしい。 |
| ■ 鉄道への接続をよくなり、南北路線を多くしてほしい。 | ■ バス停に屋根・ベンチを設置してほしい。 |
| ■ 373 バスとの乗り継ぎをよくなりしてほしい。 | ■ バス停を店名や施設名にしてほしい。 |
| ■ 産業文化センター、市民会館に拠点をつくり、そこを核にバスを走らせたらかどうか。 | ■ 回数券かカード（アユカ）を使えるようにしてほしい。 |
| ■ バスの小型化、乗り合いタクシーの運行。 | ■ 行き先が遠くからでも分かるようにしてほしい（色、番号等）。 |
| ■ 休日のバスは遅くまで走ってほしい。 | ■ 同じ時間の運行だと覚えやすい。 |
| ■ 県病院、尾崎小学校や桜丘中学校、ピアゴの近くにバス停がほしい。 | ■ バスロケーションシステムを導入してほしい。 |



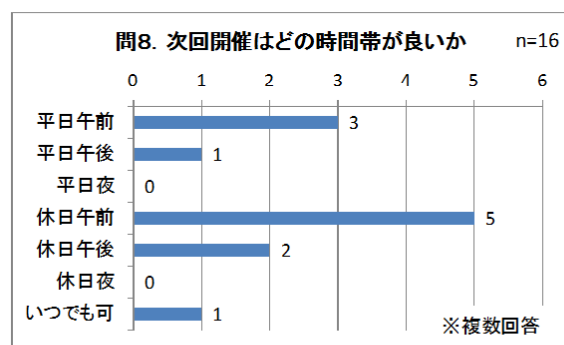
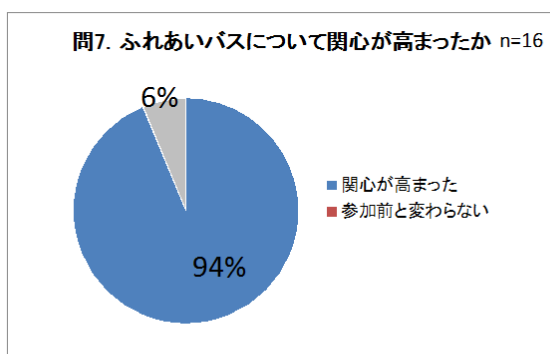
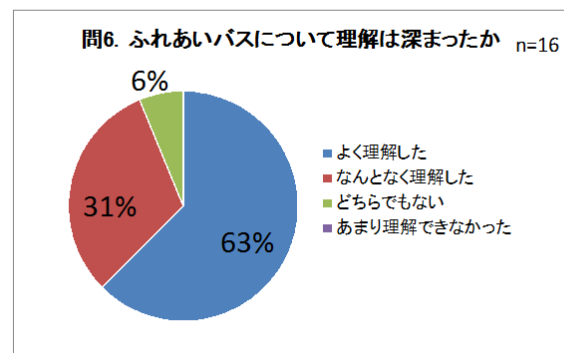
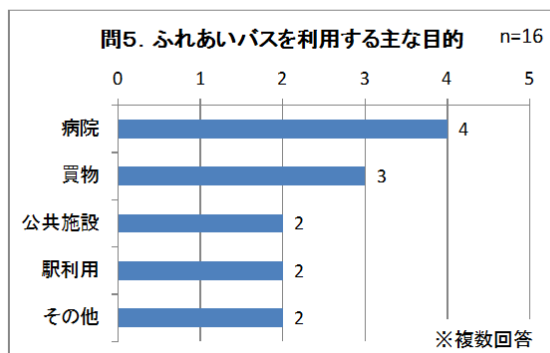
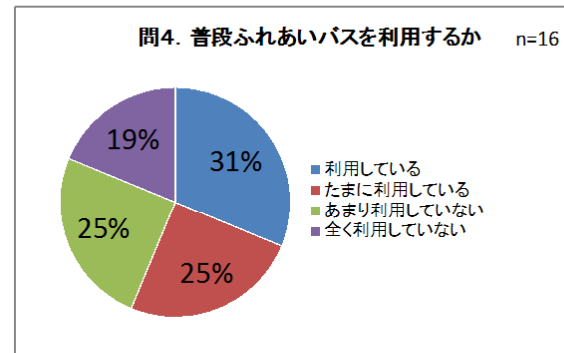
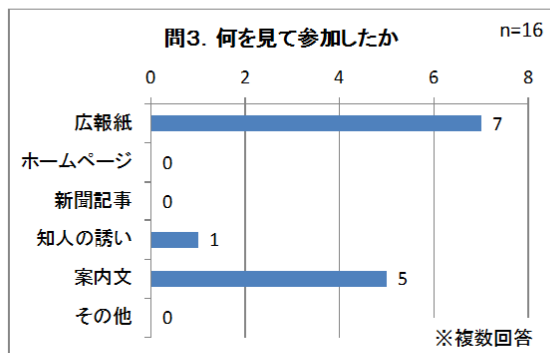
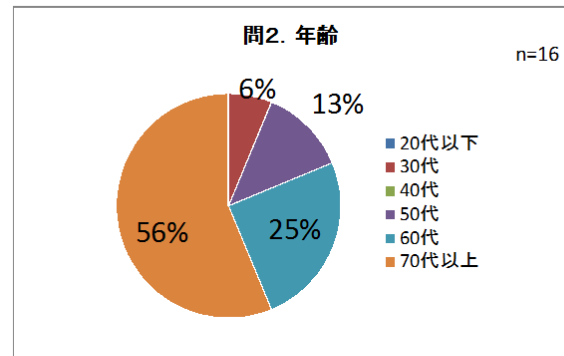
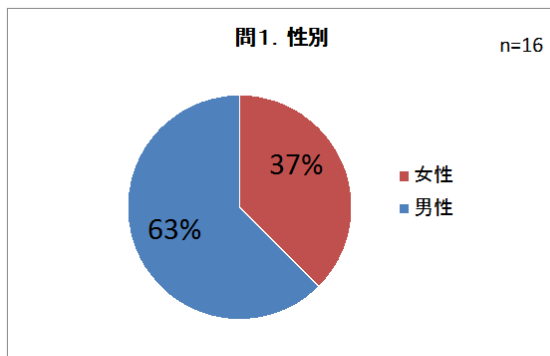
住民意向からみた公共交通サービスの課題

- 鉄道駅や主要な施設などが利用しやすい路線の設定や 1 時間に 1 本程度の運行間隔での運行
- わかりやすい情報提供や回数券や定期券等の利用しやすい料金設定等、利用環境の改善

懇談会の様子



尾崎小学校区 参加者アンケート結果



問9. 自由意見

- ・何としても1時間に1本をよろしく。
- ・大きく税金を投入してでも、ふれあいバスを運行する。消防署と同じで、収支を無視して生活の安心を確保するべきと思う。
- ・ふれあいバスを1時間に1本にして欲しい。
- ・ふれあいバスを少しでも多く運行させて下さい。
- ・参加できて良かったです。
- ・とにかく1時間に1本、同じ時間に乗れるようにして欲しい。東海中央病院等、JRや名鉄との接続を重視して欲しい。
- ・色々な方の意見を聞くことにより、さらに問題を確認することができた。
- ・尾崎は高齢者が多く、特に考慮して欲しい。
- ・1時間に1本は必ず運行して欲しい。
- ・より良いふれあいバスの運行を！！

全小学校区 参加者アンケート結果

